

商工おとふけ

発行 音更町商工会 音更町大通6丁目6番地
TEL 0155-42-2246 FAX 0155-42-2254
MAIL otosho.pro6@tuba.ocn.ne.jp
HP https://www.otofuke.jp/
発行責任者 総務広報委員会
委員長 向井直人

令和7年度

No.3

CONTENTS

- ◆新年のご挨拶・・・1
- ◆永年勤続従業員表彰・・・2
- ◆北海道産業貢献賞受賞・・・2
- ◆各委員会等事業報告・・・3-4
- ◆各部会事業報告・・・5
- ◆女性部、青年部事業報告・・・6-7
- ◆確定申告個別指導について・・・8
- ◆メロディーライン事業報告・・・8
- ◆その他のお知らせ・・・8-9
- ◆新会員ご紹介・・・10
- ◆編集後記・現在の会員数・・・10

『事業承継は理念の承継』

明治32年の記録に、当時の雑貨屋（お米や日用品、肥料等の販売店）が、農家が肥料や種子を現金では購入できないことを助けて、秋の収穫期に豆を集荷し代金に充てたとの記述があります。これが、後に雑穀商として十勝の農業に寄り添い、農家とともに十勝農業を育てる支えることになっていきました。しかし大正3年に始まる第一次世界大戦の豆類暴騰を契機として農家も豊かになり、「豆成金」と呼ばれる富豪の出現なども相まって、農家と雑穀商が寄り添いながら農業を育てるという姿が失われていくことになったのです。事程左様に、あらゆる事業、業種がそれぞれの地域に発生したのには訳があり、必然であったと考えています。そして、永い年月の中で薄れていくこの必然の記憶に、時として立ち返ることの重要性を改めて確認をする必要があります。

わがまち音更の事業者1300あまり、それぞれがこの町に必要とされ、小なりといえども町に必要な機能を担っています。それは町の経済であり、雇用であり、まちづくりそのものです。そしてそれこそが、わがまち音更の魅力や住みやすさを形作っています。地元の中小企業がしっかりと商いを続けて行くことは、地域にとってとても重要なのです。

北海道の後継者不在率は依然として高く、全国の都道府県別ではワースト4位に甘んじているものの、ここにきてやや改善傾向にあります。1つは脱・ファミリー化の加速です。これまで主流だった「同族承継」に対し、役員や社員が昇格する「内部昇格」の割合が上回るなど、親族以外への承継（第三者承継）が浸透しています。もう1つは支援体制の拡充です。事業承継・引継ぎ支援センターや民間M&A仲介サービスなどの活用が進み、全国的にも不在率は低下（改善）傾向にあります。繰り返しになりますが、私たち中小企業は地域の雇用や経済を支えています。

商工会は、会員の皆様の企業が、地域の必要なピースを埋め続けることができますよう、今年も知恵を絞って参ります。どうか本年も、会員の皆様にとって良い年になりますように。



謹んで新年の御祝詞を申し上げます

会長	山本 英明							
副会長	村瀬 正明	若原 幸紀						
筆頭理事	波多野実嗣							
理事	阿部 利徳	飯高 清嘉	五十嵐敬一	宇野 志亨	尾崎 優子			
	栗栖亜矢佳	小高 良樹	斉藤 好伸	坂本 夕樹	佐藤 竜太			
	高玉 裕二	千葉 悟	中村 哲也	中山 浩介	長屋 正宏			
	畠山 卓也	前田 昭博	牧野 悟	宮森 仁栄	向井 直人			
	山崎 幸子	山崎 靖範	吉口 真弘	米谷 真一				
監事	小林 勤	作田 英実						

永年勤続従業員表彰81名を表彰

11月26日（水）、十勝川温泉 笹井ホテルにて永年勤続従業員表彰式を行いました。会員事業所にて長年ご勤務をされ、また、音更町の商工業発展に寄与された81名を表彰しました。表彰式当日は、14事業所44名の受賞者にご出席いただき、小野町長をはじめ、多くのご来賓をお迎えするなか、山本会長より長年のご功労に対するねぎらいと感謝の言葉が贈られ、表彰状及び記念品が授与されました。受賞者を代表し、(株)山本忠信商店に25年勤務されている長谷川浩史様より、これまでの勤務を振り返った思い出と、支えてくださった関係者の皆さまへの感謝の言葉が述べられました。



21事業所81名の受賞者は次の方々です。

全国商工会連合会長表彰及び音更町長表彰

【勤続30年以上】山下恵他（高橋組）小川富夫（サンエーフレッシュ工業）

北海道商工会連合会長表彰

【勤続20年以上】服部美幸（金子青果漬物店）山田洋之（阿部造園）佐々木良雄 郷和夫 丸山純（以上大平原観光ホテル）多田輝美 増田貴行 原沙織（以上山本忠信商店）南葉雅宏（観月苑）真壁愛美（むろや動物病院）浅沼泰寿（バンブー）鈴木弦太（のむら葬祭）

北海道十勝管内商工会連合会長表彰

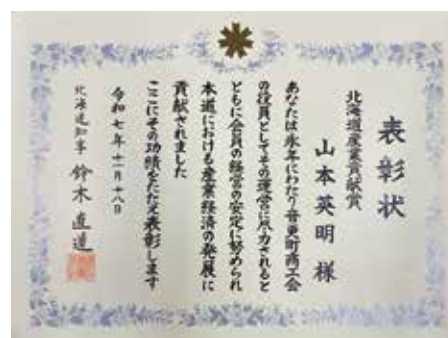
【勤続15年以上】制野美保（シルバークリーナーズ）木村美里 石野有希（以上山本忠信商店）有坂直子 板垣吉紀（第一ホテル）藤原俊介（阿部造園）

音更町商工会長表彰

【勤続35年以上】野尻誠一（三澤工業）【勤続25年以上】松田佐一郎（サンエーフレッシュ工業）窪浩政（音更町十勝川温泉観光協会）長谷川浩史 山本浩司 織川秀人（以上山本忠信商店）松村幸弘（バンブー）大西春夫（大成塗装工業）高橋規子（第一ホテル）【勤続10年以上】佐藤洋子（木野村都市開発）菅原由香里（バンブー）山野恵子 佐藤和明 山下めぐみ 永田繁子 牧野剛 柊山勝幸 山野隆司 奥彩香 山川慎司（以上第一ホテル）五郎谷久嘉 小林梨沙（以上観月苑）北嶋澄人（笹井ホテル）山田留理子 山崎ゆかり 福田一男 佐波あづさ（以上シルバークリーナーズ）森江永志（大平原観光ホテル）嶋田涼加（美容室こもり）中田康則（サンエーフレッシュ工業）清水薫（小枝産業）【勤続5年以上】住川天 熊坂亜海 樽見つばさ（以上観月苑）荻原渚 榮みやこ 妹尾幸治 谷恒子 今村希望（以上第一ホテル）松尾純夫 國重小織 安達康浩（以上笹井ホテル）野原絢魅 伊豆倉恵 曾根朋樹 玉江宇臣 榮村基 谷口宜司 手取由季（以上山本忠信商店）石澤憲吾 保志かおり（以上高橋組）三宅秀典 武長恵理子 鏡温幸 佐藤綾子 但野純一 中丁粹男 豊吉雪菜 高橋美浪（以上アクアコンサルタント）石黒静香（大成塗装工業）岡本義和（マツダ樹生園）

令和7年度「北海道産業貢献賞」山本会長が受賞

11月18日（火）、京王プラザホテル札幌において、令和7年度「北海道産業貢献賞」の贈呈式が行われ、山本会長が受賞されました。本賞は、長年にわたり地域商工業の振興および商工会組織の発展に寄与された功績により贈られるものです。令和7年度は、道内から16名が受賞され、当日の贈呈式には山本会長も出席され、三橋副知事より表彰状および記念品が手渡されました。当会といたしましても、長年にわたり音更町商工会の発展に多大なご尽力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。



会員交流委員会

会員新年会開催報告

1月16日（金）、会員交流委員会（委員長：中山浩介）主催のもと、共栄コミュニティセンターにて会員新年会を開催しました。当日は、会員ならびに来賓あわせて116名が出席し、令和8年の幕開けを盛大に祝いました。オープニングでは、未来社・佐藤成子様による琴演奏が披露され、華やかな雰囲気の中で開会。続いて、若原副会長による開会あいさつの後、山本会長のあいさつ、小野町長からの祝辞、来賓紹介が行われました。

その後、山本会長、小野町長、高瀬町議会議長、年男代表 尾上一彦様、年女代表 宮森仁栄様による樽酒の鏡開きが行われ、高瀬町議会議長の発声により、会場一同で祝杯をあげました。懇親会では、音更町地域おこし協力隊員の大島弓人様、神田尚己様によるミニコンサートや、十勝帯広レクリエーション協会様による餅つきが行われ、会場は大いに盛り上がりしました。つきたてのお餅や音更ら〜麺、バイキング料理を囲みながら和やかに歓談が進み、「新会員の自己紹介タイム」や「新春じゃんけん大会」も実施され、会員同士の交流を深める貴重な機会となりました。終わりに、村瀬副会長による閉会あいさつをもって、新年会は盛況のうちに終了しました。



第15回会員交流会開催報告

11月9日（日）、会員交流委員会（委員長：中山浩介）主催のもと、会員同士の交流や情報交換を目的とした「第15回会員交流会」を、GiGO BOWL ドリームタウン白樺にて開催しました。当日は30事業所から82名が参加。はじめに新会員の紹介を行った後、ボウリング大会を実施しました。会場では、ストライクやスベアが出るたびに拍手やハイタッチが飛び交い、終始和やかで活気ある雰囲気に包まれました。競技終了後の表彰式では、各役員・金融機関の皆さまからご協賛いただいた景品に加え、「十勝川温泉2万円分目録」「和牛焼肉セット」「お米5kg」「フルーツ詰め合わせ」などの豪華景品を、順位の高い方から抽選で全員に贈呈しました。参加者からは喜びの声が多く聞かれ、交流を深める有意義な機会となりました。今後も会員交流委員会では、会員同士のつながりを大切にしながら、親睦と情報交換の場づくりに取り組んでまいります。



労務対策委員会

雇用対策セミナーを開催しました

労務対策委員会（委員長：長屋正宏）では近年深刻化している人手不足について、その対策を委員会で検討しております。今回は職場環境の改善を目的として、「福利厚生 of 具体的な取組事例」と「世代間ギャップの解消」というテーマで、11月12日（水）にセミナーを開催しました。福利厚生の具体的な取組事例では、(株)大成塗装工業 代表取締役「長屋正宏」氏が講師として、自社で実施している福利厚生を発表していただきました。非常に多くの福利厚生を実施しており、例えば、業務上必要となる専門的な技術や資格の習得をサポートするものの他に、プライベートでも休日をエンジョイできるように日本ハムファイターズの観戦チケットの提供や研修旅費を支給し、仲の良い社員同士で自由に旅行に行くことができる制度など、従業員がより良く働けるための環境づくりを実施しており、他の参加者の方々にも参考となる内容だったと思います。世代ギャップの解消ではワマル(株)代表取締役「谷藤光優」氏に

セミナーをしていただき、グループワーク方式で各グループに分かれ自分の世代について話し合いを行い、「タイプライター知ってる?」、「阪神大震災衝撃的だった」など、当時の話題で盛り上がっていました。その他にも社員には業務遂行の知識やスキルを教え育てることの必要性や将来ビジョンを立てて従業員が数年後にどう活躍して欲しいのか目標を立てて教育していくことの重要性など、社員教育の本質や大切さについて講話していただきました。今後もこのような内容のセミナーを会員の皆様に発信して行けたらと考えておりますので、是非ご参加下さいますようお願いいたします。



音更ら～麵村開催報告

10月18日（土）・19日（日）に7回目となる『音更ら～麵村』を道の駅おとふけ北側広場にて開催しました。今回は初の2日間開催となり、前回より1店舗多い10店舗が出店し、音更産小麦に音更産ブロッコリーの粉末を練り込んだ特製麺を使用したラーメンを各店が工夫を凝らして提供しました。来場者には、好きなラーメンを2杯選んで味わえるチケット（1,000円）を販売し、両日とも多くの来場者でにぎわい、特に日曜日にはほぼ完売となる盛況ぶりでした。ステージイベントでは、音更駒太鼓が迫力ある演奏でオープニングを飾り、YOSAKOIソーランは2日間で十勝管内外から参加した25チームが個性あふれる演舞を披露し、会場の雰囲気を一層盛り上げました。また、会場内ではラーメンのほかにも、豚まんやしゅうまいの販売、女性部によるソフトドリンクや手作りスイーツの出店、青年部によるふわふわドームの設置など、家族連れでも楽しめる多彩な催しが行われ、来場者に好評を博しました。2日間を通して道内外から多くの来場者が訪れ、本イベントを通じてご当地ラーメンの魅力を発信するとともに、町内ラーメン店を広く知っていただく良い機会となりました。



商業部会

部会員交流会

10月26日（日）、あぶらびれ 町のキャンプ場にて部会員交流会を実施いたしました。事務局2名含め16名の参加となりました。自ら炭をおこし、食材を用意し、各々で調理して食べる焼肉はまさに至極の味。参加された会員の皆様からは自然と笑顔が溢れ、ほっぺがとろけるような味わいを感じていたことでしょう。交流会が始まり暫くしてから、ビンゴ大会を行いました。お米やトイレットペーパー、ティッシュなど日常生活必須な景品を多数ご用意し、「ビンゴ！」の一声で会場内の盛り上がりはサイコッちょー！！次年度も部会員の皆様との貴重な交流ができるよう、役員一同開催に向け計画をしていきたいと思っておりますのでたくさんのご参加宜しくお願い致します。

部会員講習会

11月14日（金）、プロspa6 2階ホールにて部会員講習会を実施しました。講師に、音更町企画財政部 街づくり推進課 西岡淳一氏 齊藤隆昌氏を招き、「（仮称）音更町テイセン工業団地の計画について」という演題についてご講演いただきました。商業部会員14名が参加し、整備計画の概要や状況、今後の方針についてご説明いただき、本町地区に事業所を構える会員様は帝織跡地の今後の動向について特に注目されており、熱心



に配布された資料に講習内容を書き込みながら受講しました。しかしながら、資料にはメディア等では報道されていない情報も多数記載されており、講習会終了後に資料を回収した際には、名残惜しそうに資料を見つめる参加者の姿が印象的でした。

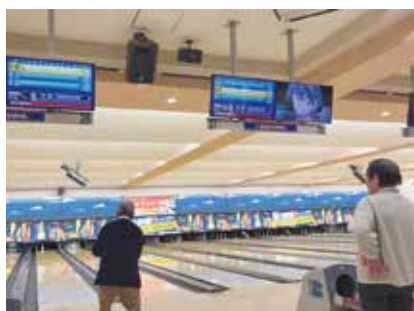
1時間という短い講習会ではありましたが、音更町の今後の発展を考えるうえで、非常に有意義な内容の講習会となりました。

観光サービス業部会

親睦ボウリング大会

12月2日（火）、GiGO BOWLドリームタウン白樺店にて部会員親睦ボウリング大会を開催しました。ボウリングは15名が参加し、山崎部会長からの開会挨拶後、2ゲームボウリングを楽しみました。ボウリングの後、音更へ戻り、鳥せい音更木野店にて18名で懇親会を行いました。懇親会の終盤ではボウリング大会の表彰式と豪華景品が当たる抽選会を行い大変盛り上がりしました。例年、とても和やかな雰囲気で部会員のみなさんは親睦を深めていますので、今まで参加されたことがない方でも次回ぜひ参加していただけると嬉しいです。

みなさんのご参加をお待ちしています！！



女性部

姉妹都市・軽米町商工会女性部とのおもてなし交流事業を実施しました

10月24日（金）・25日（土）の2日間、「おもてなし交流事業」として、姉妹都市である岩手県軽米町商工会女性部の皆さま11名を音更町にお迎えしました。本事業は、地域資源を活かした交流を通じて、相互理解と親睦を深めることを目的に実施しているものです。初日は、帯広リゾートホテルにて夕食交流会を開催しました。当女性部の宮森部長、山本会長から歓迎の挨拶があり、来賓として小野町長より祝辞を頂戴しました。また、軽米町商工会女性部の君成田部長からもご挨拶をいただきました。その後は、参加者全員による自己紹介の後、双方の活動内容や町の特徴、地域資源について意見交換を行い、和やかな雰囲気の中で交流を深める有意義な時間となりました。宿泊先も帯広リゾートホテルとし、モール温泉や岩盤浴を楽しんでいただきました。旅の疲れを癒やしながら、参加者同士の交流を深めるひとときとなりました。



翌日は、NHK連続テレビ小説『マッサン』のロケ地として知られる白樺並木や、十勝平野を一望できる十勝展望台を見学し、雄大な自然景観を楽しんでいただきました。続いて、道の駅おとふけ なつぞらのふる里を訪れ、音更町商工観光担当月居部長の案内のもと、「なつぞらダイニング」や「なつぞら市場」を紹介し、音更町の食と観光の魅力を体感していただきました。最後に、地元を代表する菓子メーカーである柳月スイートピアガーデンを訪問し、工場見学やショッピングを楽しんでいただきました。軽米町と音更町は姉妹都市であり、令和4年度には、音更町商工会女性部が軽米町商工会女性部のおもてなしプランを利用させていただいたご縁があります。また、令和7年度は、昭和60年の姉妹都市締結から40周年を迎える節目の年でもあります。今回の交流では、音更町側から13名が参加し、互いの地域の魅力や取組を共有しながら、今後の交流発展に向けた大変有意義な機会となりました。今後も女性部ならではの視点を活かし、地域資源を活用した交流事業に取り組んでまいります。



青年部

お湯こうこう

11月8日（土）、お湯こうこうを実施いたしました。

日頃、温泉に足を運ぶことが難しい福祉施設の利用者様に喜んでいただくことを目的とし、部員7名の参加で例年同様、社会福祉法人更葉園、社会福祉法人柏寿協会あさひ苑の2施設に十勝川温泉旅館協同組合様のご協力のもとモール温泉をお届けしました。約5トンの源泉をタンクに汲み入れ、2施設に運びました。汲水終了後には施設利用者の方へ挨拶を行い、「毎年のボランティアに感謝、後ほどゆっくり堪能したい」とありがたいお言葉をいただき、来年度のお湯こうこうへの気持ちがより一層高まりました。近年寒暖差が激しく肌寒い日々が続く中、この機会に皆様も十勝川温泉へ足を運んでいただき、モール温泉を堪能してみたいはいかがでしょうか。



北ブロック研修会

11月15日（土）、北ブロック研修会を実施いたしました。当事業は、音更町・士幌町・上士幌町の3町合同で毎年行っており、本年度は音更町が幹事となり他町との交流を目的としてボウリング大会を開催しました。

ボウリング大会ではチーム戦で4人一组（3町混合）にて2ゲーム行い、2ゲームの合計スコアを基に順位を決定しました。ゲーム終了後に結果を集計したのち、景品の贈呈を行いました。ボウリング大会終了後には会場を移し、旬彩酒房 海彦山彦にて懇親会を行いました。全体で22名の参加があり、笑いあり、感動ありの1日となり部員一同今後の青年部事業への取り組みをさらに強化するとともに、“他町村との繋がり”の重要性を改めて再認識する機会となりました。



所得税・消費税 確定申告 個別指導について

商工会・青色申告会の共催で次の日程により個別指導を行います。

（混雑回避のため日時指定しております）

今年より指導を希望される方は、商工会へご相談下さい。

◆日 時 令和8年2月2日（月）～ 3月11日（水）

◆場 所 プロspa6 2階ホール



メロディーライン事業報告

10月18日（土）から11月8日（土）にかけて、ジャックオランタン提灯を設置しました。ジャックオランタン提灯は今回で第11回目となり、音更帯広インターチェンジから十勝川温泉までの「音更メロディーライン」を周知してもらうことを目的に設置しております。遠くからでもぼんやりと明るい光が見え、近づくと心落ち着く暖かな光を放っております。自分はその光の中を車で通り抜けると、なぜか幼少期にやっていたドラ○エの世界観が蘇り、ワクワク感と懐かしさを感じられるような錯覚をしてしまいます。次回設置した際は、ぜひ、皆さんも暖かくて優しい光に包まれてみてはいかがでしょうか。



日本政策金融公庫からのお知らせ

お子さまの教育資金を『国の教育ローン』（日本政策金融公庫）がサポート！

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご 融 資 額】 お子さま1人あたり350万円以内

【金 利】 年3.15% 固定金利

※「母子家庭」、「父子家庭」、「交通遺児家庭」、「世帯年収200万円（所得132万円）以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円（所得356万円）以内の方」は年2.75%（令和7年9月1日現在）

【ご返済期間】 20年以内

【お使いみち】 入学金、授業料、教科書代、塾代、自宅外通学に必要な住居費用など

【ご返済方法】 毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）

【保 証】 （公財）教育資金融資保証基金（連帯保証人による保証も可能）

詳しくは、ホームページ【「国の教育ローン」で検索】または教育ローンコールセンター【0570-008656（ナビダイヤル）または（03）5321-8656】までお問合せください。

「ちゃんとチェック！」

北海道の最低賃金

地域別最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額（円）	適用労働者等の範囲
北海道最低賃金	時間額 1,075 7. 10. 4発効	北海道内の事業場で働くすべての労働者及びその使用者に適用されます。

特定最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額（円）	特定最低賃金の適用が除外される者
処理牛乳・乳飲料、乳製品、砂糖・でんぷん糖類製造業	時間額 1,113 7. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後3月末満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 手作業による洗浄、皮むき、選別、包装又は箱詰め業務に主として従事する者
鉄鋼業 ※「鉄素形材製造業」及び「その他の鉄鋼業」を除く	時間額 1,165 7. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月末満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 ※「発電用・送電用・配電用電気機械器具製造業」、「産業用電気機械器具製造業」、「電球・電気照明器具製造業」及び「医療用計測器製造業（心電計製造業を除く。）」を除く	時間額 1,116 7. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月末満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者 5 手作業による検品、検数、選別、材料若しくは部品の送給若しくは取りそろえ、運搬、洗浄、包装、袋詰め、ラベルはり、メッキのマスキング又は脱脂の業務（これらの業務のうち、流れ作業の中で行う業務を除く。）に主として従事する者 6 熟練を要しない手作業又は手工具若しくは操作が容易な小型電動工具を用いて行う曲げ、切り、組線、巻き線、かしめ、バリ取りの業務（これらの業務のうち、流れ作業の中で行う業務を除く。）に主として従事する者
船舶製造・修理業、船体ブロック製造業 ※「木造船製造・修理業」及び「木製漁船製造・修理業」を除く	時間額 1,105 7. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月末満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者

この表を労働者の見やすい場所に掲示して下さい。（最低賃金法第八条）

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金、時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金は、会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人に適用されます。
- 二つ以上の最低賃金の適用を受ける場合には、高い額の最低賃金が適用されます。
- 派遣労働者は、派遣先の地域（産業）に適用される最低賃金が適用されます。
- 中小企業・小規模事業者のみならずみなさまへの支援策を行っております。
 - ・賃金引上げを支援する「賃上げ」支援助成金パッケージの詳細は、下記QRコードよりご確認ください。
 - ・賃金引上げにお悩みの方は「北海道働き方改革推進支援センター」（0800-919-1073）までお気軽にご相談下さい。（相談無料）
- ・最低賃金についての詳しいことは、北海道労働局（電話 011-709-2311）又は最寄りの労働基準監督署（支署）へお問い合わせ下さい。
- ・北海道労働局ホームページアドレス <https://site.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/>

北海道労働局 検索 ⇒



最低賃金について 検索 ⇒



「賃上げ」支援助成金パッケージ 検索 ⇒



厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

新会員のご紹介

サービス業（機能訓練専門デイサービス）

事業所名 きたえる一む音更

代 表 小田 衣代

所 在 地 音更町大通12丁目2-4

T E L 0155-66-9301

H P <https://kitaeroom.com/shop/post-167.shtml>



きたえる一む帯広店のサテライト店として、2025年8月にオープン致しました。機能訓練専門の短時間（3時間5分）のデイサービスです。

運動して元気な身体、張りのある生活を手に入れてみませんか？きたえる一む帯広店で14年間積み重ねてきた実績をもとに、利用者様の生活の質の向上に繋がるように励んで参りたいと思っております。まずは、お気軽にご相談下さい。当店に直接ご相談して頂いてもよろしいですし、担当のケアマネージャーさんや地域包括支援センター（らんらん様、ほほえみ様、ロータス様）へご相談頂けるとスムーズな見学・体験利用に繋がります。



編集後記

年が明けまして最初の「商工おとふけ」をお読みいただきありがとうございます。会員様のご意見や総務広報委員の皆様のお力を頂きながら、更に充実した紙面を目指して参ります。本年も宜しくお願い申し上げます。先日、YouTubeで1990年の国道241号線をドライブする動画を見つけました。改修前の十勝大橋や部活でよく通ったファミリーセンター、無くなってしまった懐かしい店が流れるたびに、当時のことを思い出して見入ってしまいました。35年を経て音更・木野の町並みも大きく変わりました。ここから20年、30年経った音更町はどうなっているのでしょうか、なんてことをぼんやり考えていた元旦でした。

総務広報委員長 向井 直人

現在の会員数

641 件

令和7年10月31日現在

商工おとふけのバックナンバーはこちらからご覧いただけます↓

